

〈藪内裕元町長追悼挨拶：平成 30 年度定例会 1 月会議冒頭：平成 31 年 1 月 25 日〉

藪内 裕 元福島町長が、1 月 23 日、急逝されました。

大きな悲しみであります。

藪内さんは、昭和 46 年から 5 期にわたり町議会議員を務め、特に文教・福祉民生を得意の分野として町政の発展に大きく寄与し、副議長の重責も担っておりました。

平成 3 年の町長就任以降は、平成 15 年まで、3 期 12 年間にわたり執行者として陣頭指揮を執り、ポスト青函トンネルの厳しい町政の舵取り、渡島西部広域事務組合管理者としてご尽力されました。

「藪さん」の愛称で町民に慕われ、温厚、実直で、責任感のある実践行動力は、町民に勇気と希望を与え、保護司としての無為の奉仕は、誇り得るライフワークとなりました。

多大な故人のご功績を称え、在りし日のお姿を偲び、安らかなご冥福をお祈り申し上げます。

藪内 裕 元福島町長との想いで深いこの議場で、謹んで哀悼の弔意を表し、感謝と敬意の気持ちを込めて黙祷を捧げたいと思います。